

「来年度の“もりすけ”改訂中です！」

来年度の「もりすけ」の改訂作業が進んでいます。以前、全校生徒に「活用についてのアンケート」を実施しました。その中に手帳への要望も上げられていました。そこで係のほうでそれらの要望を検討し、できる限り意見を反映させました。ただ、なかなか取り入れられないものも多く、下にその理由を載せました。

今年度の活用状況も非常に高い水準にあります。手帳を採用している全国の高校の平均が6割を超えたらすごいと言われているので、守高生はかなりの「手帳マスター」と言えるでしょう。来年度は5代目になります。係一同、よりいい手帳を作成しようと改訂作業に励んでいます。

●「もりすけ活用アンケート」の結果報告

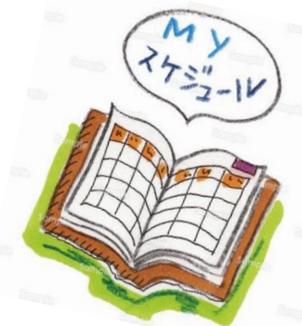
	学校生活で 必要ですか	学力向上に 役立っているか	スケジュール管理に 役立っているか
1年	81.2%	59.9%	75.4%
2年	61.8%	59.9%	50%
3年	87.4%	70.6%	84.6%
平均	76.8%	63.5%	70%

※表の%の数字は「とても必要＋必要」「とても役立つ＋役立つ」になっている。

●「もりすけ改訂要望」の回答報告

【できること】

- 校内案内図を載せる。
- 日課表のすべてのバージョンを載せる。
- 表紙をかわいく、インスタ映えするようにする。
- 月間スケジュールと週間スケジュールを分けて、別々にまとめる。



【できないこととその理由】

- ×方眼ページを増やす。→ページ数が今年度版と同じなので難しい。見直して2ページ分増やしました。
- ×付箋をつける。→価格をおさえるためにつけません。お気に入りを見つけてください。
- ×考查範囲記入欄の幅を広くする。→学年・コースによって必要な行数がまちまちなので、一番多い人に合わせているため、どうしても記入欄は12行必要になります。
- ×月間スケジュールに印刷されている年間行事予定を正確に、3月の日程を詳しく。
→2023年版の手帳は2022年11月時点で計画されている行事予定で作成します。そのため新年度2023年4月以降に予定が変更になることは十分考えられます。さらに2024年3月の詳しい予定となると入試の日程などは来年の後半にやっとわかるくらいなので現時点ではまったく白紙の状態です。

2022年も残すところ1ヶ月をきりました。今月は担任との二者面談、その後には保護者面談があります。学校生活、学習成績や進路について担任の先生方や保護者の方々と十分に話せるといいですね。

また今月は日程や時間割がだいぶ変わっています。学年毎にガイダンスや講演会なども数多く予定されています。「もりすけ」を活用し、規則正しい学校生活を送ってください。

「速報！生徒会役員選挙が行われました！！」

11月30日(水)に次期生徒会役員選挙が行われました。2時間目に立候補者の「政見放送」を各教室の電子黒板で視聴し、3・4時間目に学年毎の投票所に行き、投票を行いました。

本校では模擬選挙の形式をとっており、守谷市役所から実際の選挙で使用している「投票箱」と「記載台」を借用し、本番さながらに受付人や立会人をつけて実施しています。これまでは信任投票ばかりでしたが、今回は1年書記に2名の立候補者が立ったため、決選投票形式となりました。

3年生の一部はすでに選挙権を有していますね。1、2年生も近い将来、有することになります。高校の学習や行事の中で選挙の意義や仕組みについて考えたり、経験しておくことは大切なことです。自分たちで選んだ代表者のもと守谷高校を盛り立ててほしいです。



リアル感があって、少し緊張・・・。